

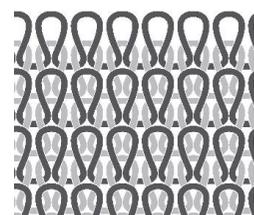
● 色彩検定 公式テキスト 1級編 訂正表 ●

2020年12月11日現在

※初版第2刷では下記内容を修正済み

page	箇所	誤	正
12	左段 下から4行目		「現代色彩論」に注釈「※原題は"Modern Chromatics, with Applications to Art and Industry"。「現代色彩学」とも訳されている。」を追記
17	右段 下から1行目	～、単衣の重ね着などの～	～、 衣 や単衣の重ね着などの～
39	右段 上から3行目	実際の観察に使われる、標準イルミナントと同じ、あるいは近似した分光分布をもつ人工光源は、 標準光源 あるいは 常用光源 と呼ばれます。	実際の観察に使われる、標準イルミナントと近似した分光分布をもつ人工光源は 標準光源 と呼ばれ、標準イルミナントおよび補助標準イルミナントの代用として用いられる分光分布をもつ人工光源は 常用光源 と呼ばれます。
40	左段 下から3行目	現在、 D_{65} の分光分布をもつ標準光源は存在していません。そのため、実際の測色などでは D_{65} の光に近似した常用光源で代用しています。	現在、標準イルミナント D_{65} には標準光源がありません。そのため、実際の測色などでは常用光源 D_{65} で代用しています。
40	右段 下から4行目	標準イルミナントAにはそれと同じ分光分布をもつ標準光源Aがあります。	標準イルミナントAには標準光源Aがあります。
48	図6 N7の数値	x の数値：0.3127、 y の数値：0.3290	x の数値： 0.3101 、 y の数値： 0.3162
67	左段 下から4行目	～通常、CIEの標準イルミナントAか D_{65} 、または補助標準イルミナント D_{50} に近似する照明光が用いられ、～	～通常、標準光源Aか、常用光源 D_{65} または D_{50} の照明光が用いられ、～
130	図3 クレジット	提供：ブルミエール・ヴィジョン・ジャパン(株)	© Première Vision
135	図9 よこ編の組織図		図中の濃いグレイの編み目を修正。下記図を参照。

図9 誤)



正)

